



Wa Kyo Kai

CREDO 2008

～クロスカントリー、クロスジェネレーションで
世界に広がる和僑をつなぎ、
皆様と地域社会の発展へ貢献します～

序文

1970年代にはじまったグローバルゼーション
その潮流は、進行年月と共にスピードを増し、ビジネスの分業化を促進し
今や一国内で完結する産業のほうが少ない時代となりました。
「在外邦人人口」は100万人を超え、益々増加しています。

一昔前、海外に赴く多くの日本人は、日本の本先に籍を置き、社命を受けての出向
でした。ところが現代では海外がより身近な時代となり、自ら積極的に海外に活
躍の場を求め、現地で起業する人達が増えてきました。

その一方で、文化の違いや、仕事の進め方の違い、資金繰りの問題
など様々な理由から「志半ばで帰国せざるを得なくなった方々」も事実、
数多く見受けられます。

もし、彼らに然るべき情報や人脈、組織があったなら、避けられた困難や
問題はたくさんあった事と推察されます。

しかし、残念ながら個人の為の何かを「相談し」「助け合う」ことができる
海外日本人のためのネットワークが存在していませんでした。

世界を見渡すと、世界中に根を張っている華僑という組織があります。

華僑は、「相互扶助」「共存共栄」という理念を遥か昔から実践し、海外に身
一つで渡航した華人を支援し、共に成功を分かち合い、今では一国の経
済の潮流を決めるほど大きな影響力を持つネットワークとなりました。

そこで、華僑を見習い、海外でアントレプレナーシップ(起業家精神)をもっ
た日本人や日本に関わりの深い人を「和僑」とし、「和僑」の支援を目的とし
て「和僑会」を立ち上げました。

和僑会のいう「起業家精神」とは、
「自ら機会を創り出すマインド」のことを指します。

和僑会は、「相互扶助」「共存共栄」を基本として、和僑の皆様のための
「架け橋」として、存在価値を高めていきます。

私たちの目指すところ

～クロスカントリー、クロスジェネレーションで世界に広がる
和僑をつなぎ、皆様と地域社会の発展へ貢献します～

私たちは世界に広がる「和僑」の皆様を、国境・世代の垣根を
飛び越え結びつけていく、そんなネットワークを構築します。

そのネットワークの中にある、有益な資源(「人」「もの」「金」「情報」)を共有、
活用することにより、個々人の持つ目的、目標の達成を支援し、
また、地域社会の発展に貢献してゆくことを目的とします。

私たちの約束

和僑会憲章

ここ2008年5月17日 香港にて発効いたします。

私達、和僑会及び和僑会メンバーは、社会の一員として和僑会メンバーの相互扶助による発展と同時に、社会にとって意義ある存在となります。

そのため和僑会及び和僑会を構成するメンバーとしての強い自覚と責任を持ち、共存共栄の精神を持って行動をします。

私たちは、ここに以下の8原則に基づき、和僑の発展とグローバルな地域環境・地域社会の発展へ貢献します。

行動規範

- 1、「和を持って尊し と為す。」
常に相手の身になって考え、気遣うという「思いやり」の心を持つ事こそが、和僑会の基本です。
「和」の心、すなわち協調の精神と、地域社会に貢献をしていくということを常に意識した活動をいたします。
- 2、「相互扶助」、「共存共栄」による行動をしよう。
「相互扶助」、「共存共栄」の精神こそが、和僑会を発展させる原動力です。
- 3、和僑会の主役は、相互に尊重されるべき和僑会の一人一人です。
お互い背景の違う人間同士、価値観を尊重しあう関係と、目上や先輩に対しての配慮を忘れません。
- 4、紳士淑女として地域社会へ貢献しよう
私たちが住む地域社会のルールや法律を遵守し、紳士淑女として高い良識をもって行動します。
- 5、情熱をもって、自己研鑽し魅力ある人物になろう
私たちは志や目標を高めあい、資質を磨くため自己研鑽に努めます。
- 6、社会的良識をもって行動しよう
私達は社会的良識を常に強く意識して行動します。
「約束事を守る」「時間の厳守」「礼儀や節度、言葉遣い」「金銭の貸し借りをしない」「TPOにあわせた身だしなみ」を守ります。
- 7、公正・公平の尊重
和僑会は、特定の思想を持つ会ではありません。
和僑会に「政治的信条」「宗教的信条」を持ち込むことは禁止します。
我々は特定な思想に偏ることのない公正な組織です。
- 8、CREDOこそが、私たちの信念です。
和僑会CREDOを十分に理解し、自分のものとして受け入れます。

和
僑會
Wai Kwoi Kai